

教育のつどい大阪2012全体会
10月21日(日)13:30～
エル・おおさか(地下鉄天満橋)
記念講演「世界の取材現場から見た日本の学校、子どもたち」
講師：金平茂紀さん(TVディレクター)

泉北教育

NO.1902 2012.10.16.
発行 泉北教職員組合
〒594-0071 和泉市府中町6-12-2
TEL0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

「教職員の評価・育成システムにかかる授業アンケート 府教委計画が不備なもとでは 市町教委は実施を見送るべき

平成24年度大阪府学力・学習状況調査結果(中学校)平均正答率(%)

	国語A	国語B	数学A	数学B	英語
中学校	72.7	69.7	64.4	43.6	
中学校	75.2	66.6	64.9	43.4	
中学校	66.3	65.6	58.3	42.5	
中学校	70.6	60.2	60.8	36.5	
中学校	67.6	59.5	60.9	37.3	
中学校	69.7	57.8	59.9	36.3	
中学校	73.9	68.1	66.6	44.1	
中学校					
中学校	65.0	57.7	56.1	37.5	
中学校	70.4	59.4	57.4	33.3	
中学校	72.2	64.7	66.1	41.8	
中学校	60.9	62.8	79.3	54.4	
中学校	71.2	62.8	63.8	42.2	
中学校	71.6	63.5	63.0	40.4	
大阪府	73.1	65.5	63.6	42.9	

※正答率が10%以下の学校については当該入題に学校別平均正答率を掲載しています。

平成24年度大阪府学力・学習状況調査結果(小学校)平均正答率(%)

	国語A	国語B	数学A	数学B	英語
小学校	62.9	41.5	61.1	34.9	43.6
小学校	66.9	47.1	65.3	38.0	45.9
小学校	62.6	47.7	60.2	33.7	41.8
小学校	61.6	41.6	64.0	37.9	47.7
小学校	60.2	40.6	59.1	34.2	39.0
泉佐野市	63.1	43.8	62.1	35.8	44.0
大阪府	65.1	47.3	65.5	40.4	46.7

※小学校の調査には、5月11日以降に実施した調査結果も含まれています。

泉佐野市長の暴走 全校の学テ成績を公表



府教委が今年6月に実施した府学力・学習状況調査の結果が発表されましたが、泉佐野市の千代松市長は市内の全小中学校ごとの平均正答率を市のHPに公表しました。(上写真は校名を消してあります。)

文部科学省が「全国でも求められます。」

「学校序列化をまねくことになる。」との判断から、この調査には参加しませんでした。その懸念が近隣市で現実となりました。

- ①9月5日の府教委回答では
「府教育委員会は、『授業アンケート』実施を市町村教育委員会に強制できる立場にはない。」
↓
- ②ところが、各市町教委は交渉で
「地方教育行政法第46条『県費負担教職員の勤務成績の評定は、地方公務員法第四十条第一項の規定にかかわらず、都道府県委員会の計画の下に、市町村委員会が行うものとする。』の規定により、市町教委が『授業アンケート』をやめることはできない。」「アンケートの項目や実施方法などの改善を検討する余地はある。」「府の指針が示された後に泉北教組と再度話し合う。」
↓
- ③泉北教組と各市町教委の2回目の交渉日程は以下のようになっています。ところが、10月12日になっても、府から指針が示された様子はありません。府立支援学校でさえアンケート内容や方法が決まっていないもとで、支援学級保護者や生徒のアンケートをどうするのか。各市1台の機械で全アンケートの処理が可能なのかなど問題は山積なのに。
↓
- ④泉北教組としては、地教行法第46条にある府教委の「計画」が不備なもとで市町教委が実施するべきではないことを改めて主張します。

高石市教委交渉

10月17日(木)

和泉市教委交渉

10月19日(金)

忠岡町教委交渉

10月24日(木)

開始時間 午後5時

授業アンケート学習会

10月25日(木)

午後6時30分

会場 和泉市立小中集会所

講師 小林優 大教組書記長

組合に加入して、「教育基本条例」「評価・育成システム」をなくそう！